

教えて ドクター!



お子さんやお孫さんの歯に関する悩みや、義歯、インプラント、口腔ケアに関する疑問に、歯学博士・三枝尚登先生がこまち誌上で回答します。

Q4.三枝デンタルオフィスは紹介者がいないと診察してもらえないと聞きました。本当ですか? また、健康保険による治療はしていないそうですが、どうしてですか?

A4.新しい患者さんのほとんどは、私の患者さんからのご紹介、他の医院からの紹介状をお持ちの方、あるいは、歯科関係のメーカーからのご紹介ですが、紹介状のない方を一切受け付けないわけではありません。

初診時にはまず、血液検査や唾液による生化学検査や細菌検査など、さまざまな検査を実施します。その検査結果を踏まえて、治療や予防のオリジナル・プログラムを個別に立案してから、治療にあたります。

もし、歯周病がある場合には、完全に炎症を制御してからでなければインプラントを埋入したり、人工歯を入れることはありません。治療の前にたくさんの時間をかけることが、私の診療スタイルなのです。

日本の健康保険制度は世界に誇れる優れたもので、その制度で行える範囲の治療なら、当然使うべきです。私の診療所が健康保険の治療を拒否することはありません。ところが、私の診療所に来られる患者さんには、歯周病や咀嚼(そしゃく)障害が相当に進行した方たちがいます。

また、審美的治療でも健康保険では賄えない治療を選択されるケースが多いのです。“本当に困った”時に思い出してもらえる歯科医でありたいと私は思っています。

to be continued
質問募集中!

Profile

三枝尚登 [Hisato Saegusa]

◎三枝デンタルオフィス / 高松インプラントセンター

1991年 日本歯科大学大学院博士課程修了

1994年 高松インプラントセンター開設

1995年 ブローネマルク・システム・インプラント・インストラクター ノーベル・ファルマ社(現ノーベル・バイオケア社)認定
高松市、新潟市、大阪市にて歯科医師対象にインプラント治療のトレーニング・コースを始める。

1998年 エンドボア・インプラント・インストラクター イノバ社認定

2001年 アストラテック・インプラント・インストラクター アストラテック社認定

International Association for Dental Research(国際歯学研究会)正会員

American Academy of Periodontology(アメリカ歯周病学会)正会員

Academy of Osseointegration(オッセオインテグレーション学会)正会員

American Academy of Cosmetic Dentistry(アメリカ審美歯科学会)正会員

歯科治療は、歯科保存学へ。

歯科保存学というのは、歯科の中の専門分野のひとつです。

たとえば、口腔外科といえば、抜歯をはじめ、病気になった部分を外科的に切除する方法と学理を研究する専門分野です。

対して歯科保存学は、その名称のとおり、歯を保存する、歯を支える歯周組織を保存する、歯列を保存する、口の中の組織を長く残すための治療法について研究する学問なのです。